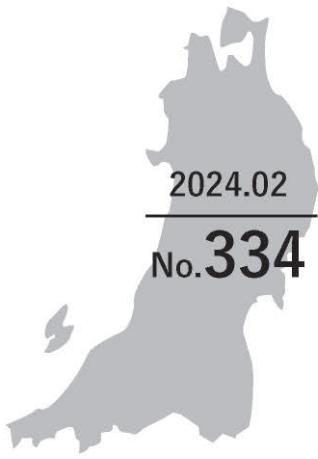


東北の電気とともに

(一社)日本電気協会 東北支部 会報

2024.02

No.334



Contents

令和6年「在仙電気人新年の集い」	1
第68回瀧澤賞受賞	4
協会活動レポート	5
令和6年 電気記念日式典 開催日程のお知らせ	8
東北支部 第78回支部大会 開催日程のお知らせ	8
日本電気協会 第103回社員総会 開催日程のお知らせ	8
令和6年度 電気安全講習会のお知らせ	8
令和6年度 講習計画について	9
日本電気協会発行書籍のご案内	10
【復興支援情報】	裏表紙

漢槎宮（浮木神社）（秋田県田沢湖）

水深 423.4m、日本一の深さがある田沢湖は季節や時間によって色が変わり、訪れる人々を楽しませてくれます。その田沢湖畔に立つ、漢槎宮（かんさぐう）は浮木神社（うききじんじゃ）とも言い、白木造りの社殿です。近くには田沢湖のシンボルでもあるたつこ像があります。また、湖畔では遊覧船をはじめとするレジャースポットも充実しています。

●JR 田沢湖駅より羽後交通バス「田沢湖一周線」を利用、湯尻にて下車、徒歩 1 分（所要時間約 30 分）



令和6年 「在仙電気人新年の集い」を開催



■会場の様子



■コロナ禍を経て人数制限を行わない立食形式で開催



■仙台花座の芸人による福引抽選

新春恒例の令和6年「在仙電気人新年の集い」(主催:日本電気協会東北支部、東北電業会、仙台電気同友会)が、令和6年1月5日(金)、江陽グランドホテル(仙台市青葉区)において約350名参加のもと開催しました。

新年の集いでは、国歌斉唱のあと主催3団体を代表して日本電気協会東北支部 増子支部会長が年頭の挨拶を行い、引き続き東北経済産業局 戸邊局長より祝辞をいただきました。

その後、仙台電気同友会 阿部会長による挨拶で4年振りに会員相互の親睦を図る交流会に移り、仙台花座に出演している芸人「まつトミ」さんによる漫才・福引抽選を行いました。

〔主催者代表挨拶〕



会長ご挨拶

日本電気協会東北支部
増子次郎支部会長

皆さん、新年明けましておめでとうございます。
東北電業会、仙台電気同友会、日本電気協会東北支部の3団体を代表し、新年のご挨拶を申し上げます。

1月1日に発生した石川県能登地方を震源とした「能登半島地震」により亡くなられた方々

に対し哀悼の誠を捧げます。また、被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。インフラ設備にも甚大な被害を受け、新潟県を含め大規模に停電が発生し、北陸地域では未だ停電が続いております。発災直後から懸命に復旧にあたられている関係者の皆さま、さらに北陸地域へ復旧応援に向かわれた皆さまに心から御礼申し上げます。

私からは新年にあたりまして、昨年を振り返りながら、今年の展望についてお話しをさせていただきます。

昨年も世界情勢は大変厳しく不安定な状態が続きました。長引くロシアのウクライナ侵略により、燃料確保の見通しが立ちにくく、化石燃料の価格上昇、加えて円安の影響で調達コストが上昇しました。さらに昨年10月には中東地域での紛争も起こり、化石燃料の安定供給、さらなる燃料価格高騰のリスクが常にある不安定な状態にあります。こうした国際情勢の構造的変化は、正に、我が国のエネルギー安全保障を大きく揺るがすものであり引き続き情勢を注視してまいります。

いま日本にも、全世界的なデジタル化、グリーン化の波が押し寄せております。政府は、これらの対応として、DX、GXを推し進めています。特にGXについては、「基本方針」に、エネルギーの安定供給と脱炭素の両立を目指すことが記され、「脱炭素電源法」には、地域と共生する再生可能エネルギーの最大限の導入促進と安全確保を大前提とした原子力の活用が明示されました。

また、昨年UAEで、COP28が開催され、世界各国の原子力産業団体が気候変動対策における原子力の貢献をアピールする活動を展開し、カーボンニュートラルの達成に原子力が極めて重要であるとの認識が多くの国で広がりました。

東北各地では夏祭りやイベントが4年ぶりに通常開催されて多くの来場者で賑わいを見せ、観光地には多くのインバウンド訪日客が訪れる

など、コロナ禍前の光景にもどりつつあります。経済面でも4月本格運用開始に向けた次世代放射光施設「ナノテラス」のファーストビームの成功、台湾半導体工場の宮城誘致発表など、着実に成長に向かっていることを実感しております。

話題を今年に移しますが、今年はいよいよ東北電力の女川原子力発電所2号機の再稼働の年となります。ご承知のとおり、原子力発電は、出力が安定的で自律性が高いという特徴を有しており、エネルギー資源のほとんどを海外に依存している我が国においては、安定供給と脱炭素の両立のために、ベースロード電源として重要な役割を担う電源であります。安全確保を最優先として、地域の皆さまからご理解をいただきながら、引き続き安全対策工事を進め、全力で取り組んでまいります。皆さまのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

今年の干支は、甲辰（きのえ　たつ）です。60年前の甲辰の年、1964年はアジア初となる東京オリンピックの開催や東海道新幹線が開業した年でした。この甲辰は「成功の芽が成長していく、姿を整えていく」という意味があるそうです。これまでの努力が実り、夢が叶う年とも言えると思います。ここにご出席の会員各社の皆さまの、「ご努力が実り、夢が叶う」年になりますようご祈念申し上げます。

結びになりますが、私ども東北電業会、仙台電気同友会、日本電気協会東北支部の3団体は、さらに力を合わせて、経済産業省様のご指導のもと、皆さまとともに電気関係事業を中心に地域の皆さまのお役に立てるよう努めてまいります。

新しい年が明るく平和な年となり、ご参会の皆さまにとりまして幸ち多き一年となりますよう、そしてこの度の能登半島地震で被災された地域が一日も早く復旧・復興されますことをお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



来賓祝辞

東北経済産業局長
戸邊 千広様

1月1日に発生した能登半島地震において、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。あわせて、本件震災の対応に当たられている電力業界の皆様に御礼を申し上げます。

経済産業省としましても、人命第一の原則のもと、電気・ガス等のライフラインの早期復旧、暖房器具や灯油などの必要物資の支援等に、緊張感をもって取り組んでまいります。

さて、政府は「国内投資、イノベーション・生産性向上、賃金・所得アップの3つの好循環の実現」に取り組んできました。昨年は、新型コロナウイルス感染症が5類に変更され、社会経済活動が活発化する中、高水準の賃上げや企業の高い投資意欲など、前向きな動きがみられました。こうした変化の兆しを逃すことなく、投資も賃金も物価も伸びる成長経済への転換を必ず実現しなければなりません。

そのため、昨年17兆円規模の経済対策、税制改正などの政策が打ち出されました。年末には、国内投資を強力に後押しするための200強の施策からなる「国内投資促進パッケージ」もとりまとめており、供給力を強化し日本経済の潜在成長率を引き上げます。皆様には、これらの施策を活用いただき大胆な投資を進めていただきたいと思います。

次に、持続的な賃上げを実現する環境を整えます。具体的には、賃上げ促進税制の強化、中堅・中小企業の省力化投資支援による賃上げ原資の確保などに取り組みます。

特に、中小企業が賃上げの原資を確保できるよう、「労働費の指針」や「パートナーシップ構築宣言」も活用いただきつつ、構造的な賃上げの実現に向けて政府全体で取り組んでまいります。

皆様には、こうした施策を使って、是非、賃上げを行っていただきたいと思います。

また、2025年には大阪・関西万博が開催されます。万博のテーマと連動した取組みを公式プログラム「TEAM EXPO 2025」の「共創チャレンジ」へ登録いただくと、自社の取り組みを世界に向けて情報発信することができます。是非、この機会に登録いただいて、皆様方の未来に向けた様々なアクションや、東北地域の魅力を国内外に発信し、新たなイノベーション創出や交流人口の拡大につなげていただきたいと思います。

東北経済産業局といたしましては、経済情勢の変化に柔軟に対応しながら、中小企業等の生産性向上、GX、イノベーション、DX、人材への投資、そして継続して福島復興に取り組んでまいります。

特に、GXにつきましては、昨年末に開催されたGX実行会議において、「成長志向型カーボンプライシング」の実践による官民GX投資150兆円超の実現に向け、GX経済移行債を財源とする先行投資支援の20兆円のうち、分野別に約13兆円規模の支援見通しを明確にしたところです。2050年カーボンニュートラルの実現に向けて取り組んでまいります。

また、エネルギーの安定供給に関しましては、原子力発電の安全を最優先にした再稼働と立地地域等の振興に取り組むとともに、足元のエネルギー価格高騰への対応については、出口も見据えつつ、燃料油価格、電気・都市ガス料金にかかる激変緩和措置を本年春まで継続いたします。

当局は、組織理念として「共感・協奏・変革ともにつくる東北。」を掲げております。東北を将来にわたって持続可能な地域とするため、皆様との出会い・つながりを大切にしながら、職員一同、次世代の東北づくりを進めていく所存です。

結びに、御参会の皆様の御健勝と御多幸を、そして東北経済の益々の発展を祈念いたしまして、新年の御挨拶とさせていただきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

第68回(令和5年度)瀧澤賞贈呈式開催

令和5年11月16日(木)、(一社)日本電気協会と瀧澤元治博士文化功労賞受賞記念事業委員会は、第68回瀧澤賞受賞者(令和5年11月3日公式発表)の栄誉を称え、瀧澤賞贈呈式を東京商工会議所渋沢ホール(東京都千代田区丸の内)で開催しました。

本賞は、電気の保安、信頼度の向上に関する様々な分野で顕著な功績をあげた方、長年にわたり地道に業績をあげた方を広く顕彰する制度であり、「発明・工夫、設計・施工」「電気技術規格・基準の制改定」「学術研究」「人材育成」「長年にわたる電気保安への功労」の区分となっております。

今年度は、全国でグループ20件(76名)と個人17名が受賞しました。当支部からは、「発明・工夫、設計・施工」の部として推薦しました以下のグループ1件(5名)が受賞しました。



「発明・工夫、設計・施工」の部

『高圧応急用電源車用「電圧・電流センサ」の高度化・開発』

代表者 宮古 尚 (東北電力ネットワーク株)
野崎 倫宏 (東北電力ネットワーク株)
佐藤 琢磨 ((株)アイチコーポレーション)
加村 和俊 (株)明電舎
佐々木 済 (長谷川電機工業株)



(業績の概要)

東北電力ネットワーク(株)(開発当時、東北電力(株))では、非常災害時の応急送電や配電線工事における無停電対策として、高圧応急用電源車を配備している。

従来の電源車では、配電線側に商用電源の電気的条件を検定するための同期制御装置を取り付けて、同期調整を無線による送受信により工事用開閉器等の無停電関連機材の大幅な削減や作業時間の短縮を図ってきた。

一方、電源車の同期調整に必要な電圧・電流センサは、制御ケーブルを介して通信しており、制御ケーブルの構造上、間接接続用工具でのセンサ取付け取外しによりストレスが蓄積され、センサ本体および制御ケーブルの破損や故障が顕著になってきたことや、制御ケーブルを接続したままセンサを電線へ取付け取外しする作業上の課題もあったことから、耐久性と作業性の向上、および更なる高度化を目的に、新たな開発を行ったものである。

TOPICS 1

第一種電気工事士技能試験準備講習会

第一種電気工事士技能試験準備講習会を東北工業大学八木山キャンパス（仙台市）で2回開催しました。（第1回：11月11日（土）～12日（日），第2回：11月18日（土）～19日（日））

本講習会は、技能試験（例年12月）の受験予定者を対象に、試験合格に必要な技能習得を目的としたものです。各回ともに10名を超える受講者が参加し、延べ26名が熱心に技術的ポイントの習得や実技演習に取り組みました。未経験者の方もいましたが、講師の熱心で丁寧な指導により、最終日には、時間内に課題を完成できるレベルまで到達しました。



■実技講習状況

TOPICS 2

高圧・特別高圧電気取扱者労働安全衛生特別教育講習会

高圧・特別高圧電気取扱者に対する労働安全衛生特別教育講習会を株ユアテック人財育成センター（富谷市）で2回開催しました。（第1回：10月3日（火）～4日（水），第2回：10月5日（木）～6日（金））

本講習は、労働安全衛生法第59条および同規則第36条により、事業者がこれから高圧や特別高圧の電気取扱者に対して実施すべき特別教育を事業者に代わり実施しているものです。当日は、電気関係法令、電気設備や安全作業用具の基礎知識、活線近接作業の方法、充電電路の開閉器操作等の実技講習、さらには電気安全ビデオを用いた安全教育やAEDを使用した救急処置の方法などを実施しました。なお、講習修了者79名には「特別教育修了証」、その事業者には「特別教育修了証明書」を各々交付しました。



■短絡接地の取付け



■保護具・防護具の点検



■救急処置

3 ハイブリッド方式講習会の実施

コロナ禍に導入したオンライン型講習については、受講方法の選択肢の拡大や受講者のニーズ等も踏まえ、学科を中心とした一般講習会において対面型と併用しハイブリッド方式として実施しています。

これまで「系統連系規程」「系統現象・保護協調」「電気設備技術基準・解釈」「高圧受電設備規程講習会」「電気関係法規セミナー」など6講習会をハイブリッド方式で実施し、計229名（対面62名、オンライン167名）が受講しました。

対面受講者からは「オンラインでの通信障害時を考慮すると対面の方が良い。直接質問ができる理解が深まった。会場まで出向く必要があり遠隔地では不便。」などの意見があった一方、オンライン受講者からは「交通費や移動時間などの削減、さらには講習日当日の有効活用が図られた。」などの声がありました。今後も各講習会を通じて、受講者の意見・要望等を踏まえて人材育成に取り組んでいきます。



■系統現象・保護協調講習会



■電気関係法規セミナー

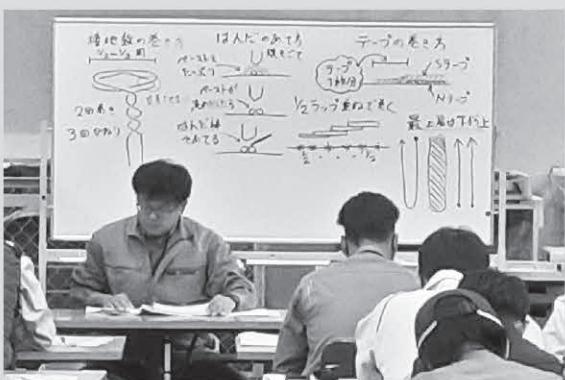
4 高圧ケーブル工事技術講習会の実施

高圧ケーブル工事技術講習会は、高圧受電設備における高圧ケーブル工事施工技術の向上と事故防止などを目的に、工事技能者を対象として学科と実技講習を行っています。

令和5年度の高圧ケーブル工事技術講習会については、東北6県および新潟県で、4月から12月にかけて全24回（13会場）開催し、421名の方が修了しました。

本講習会の実施により、多くの方にケーブル端末処理に必要な知識・技能を習得いただき、当エリア内における電気事故や災害等の防止による安定的な電気の使用につながればと考えています。

令和6年度も今年度の振り返りのもと、本講習を通じて施工品質と安全の向上に取り組んでいきます。



■当日の北日本電線(株)講師による座学と実技指導の様子

令和5年10月

1.第一種電気工事士定期講習(法定講習)

月日	開催地	場所	受講者数
10月25日(水)	八戸市	ユートリー	88名

2.高圧・特別高圧電気取扱特別教育

月 日	開催地	場 所	受講者数
10月3日(火)～4日(水)	富谷市	(株) ユアテック人財育成センター	39名
10月5日(木)～6日(金)	富谷市	(株) ユアテック人財育成センター	40名

3.高圧ケーブル工事技術講習会

月日	開催地	場所	受講者数
10月12日(木) ～13日(金)	青森市	ポリテクセンター青森	13名
10月24日(火) ～27日(金)	船岡町	仙南地域職業訓練センター	35名

4.電気設備技術基準・解釈講習会

月日	開催地	場所	受講者数
10月18日(水)	仙台市	PARM-CITY131 (ハイブリッド型開催)	41名

5.系統現象・保護協調講習会

月日	開催地	場所	受講者数
10月12日(木)	仙台市	PARM-CITY131 (ハイブリッド型開催)	40名

令和5年11月

1.第一種電気工事士定期講習(法定講習)

月日	開催地	場所	受講者数
11月7日(火)	山形市	山形テルサ	51名
11月16日(木)	三条市	燕三条地場産業振興センター	97名
11月21日(火)	仙台市	東京エレクトロンホール 宮城	82名
11月30日(木)	三条市	燕三条地場産業振興センター	93名

2.第一種電気工事士技能試験受験準備講習会

月日	開催地	場所	受講者数
11月11日(土) ～12日(日)	仙台市	東北工業大学 八木山C	11名
11月18日(土) ～19日(日)	仙台市	東北工業大学 八木山C	15名

3.高圧ケーブル工事技術講習会

月日	開催地	場所	受講者数
11月7日(火) ～10日(金)	福島市	ポリテクセンター福島	47名
11月28日(火) ～12月1日(金)	山形市	(一財) 東北電気保安協会 総合技術センター	22名

令和5年12月

1.第一種電気工事士定期講習(法定講習)

月日	開催地	場所	受講者数
12月6日(水)	秋田市	フォーラムアキタ	40名
12月14日(木)	盛岡市	いわて県民情報交流センター	92名
12月19日(火)	仙台市	東京エレクトロンホール 宮城	71名

2.高圧ケーブル工事技術講習会

月日	開催地	場所	受講者数
12月14日(木) ～15日(金)	花巻市	ポリテクセンター岩手	40名

3.高圧受電設備規程講習会

月日	開催地	場所	受講者数
12月13日(水)	仙台市	PARM-CITY131 (ハイブリッド型開催)	37名

令和6年1月

1.令和6年 在仙電気人新年の集い

- 日 時: 令和6年1月5日(金) 12:00～13:10
- 場 所: 江陽グランドホテル5階「鳳凰の間」
- 参加者: 約350名(来賓、主催含む)
- 主 催: 日本電気協会東北支部、東北電業会、仙台電気同友会
- 協 力: 東北電力株式会社、東北電力ネットワーク株式会社

2.第一種電気工事士定期講習(法定講習)

月日	開催地	場所	受講者数
1月12日(金)	郡山市	郡山ユラックス熱海	74名

3.低圧電気取扱特別教育

月日	開催地	場所	受講者数
1月16日(火)	仙台市	セントレ東北	24名

4.電気関係法規セミナー

月日	開催地	場所	受講者数
1月18日(木)	仙台市	PARM-CITY131 (ハイブリッド型開催)	41名

5.電験三種基礎講習会

月日	開催地	場所	受講者数
1月25日(木)～26日(金)	仙台市	PARM-CITY131 (ハイブリッド型開催)	13名

令和6年電気記念日式典開催のお知らせ

3月25日は、明治11年（1878年）のこの日に、東京・虎ノ門の工部大学校において、日本で初めて電気が点灯されたことを記念する「電気記念日」です。

電気記念日は、日頃の電気の恩恵に感謝するとともに、電気利用の道を切り開いた先人たちのご努力を想起する日でもあります。

毎年全国大で電気記念日行事が実施されますが、東北支部では、令和6年電気記念日式典を下記のとおり開催いたしますので、皆様のご出席をお待ちしております。

- | | |
|-----------|--|
| 1. 開催日 | 令和6年3月25日（月） |
| 2. 会場 | 江陽グランドホテル（仙台市） |
| 3. 内容 | (1) 式典 10:30
(2) 記念講演 11:00～12:00
(3) 祝賀会 12:00～12:40
(主催) 電気記念日行事東北実行委員会 |
| 4. 問い合わせ先 | 事務局（一社）日本電気協会東北支部
電話 022-222-5577 |



■今年の電気記念日ポスター（図柄）

東北支部 第78回支部大会 開催日程のお知らせ

日本電気協会東北支部 第78回支部大会を下記のとおり開催いたしますので、会員皆様のご出席をお待ちしております。

- | | |
|--------|------------------------------|
| 1. 開催日 | 令和6年5月22日（水） |
| 2. 会場 | ホテルオーネクラ新潟（新潟市中央区川端町6丁目53番地） |

支部大会終了後、東北電気関係事業功績・功労者表彰式、米寿功労者の紹介、記念講演、懇親会を開催する予定です。また、大会翌日の23日（木）、新潟県内を巡る施設見学会も実施する予定です。

日本電気協会 第103回社員総会開催日程のお知らせ

日本電気協会 第103回社員総会を下記のとおり開催いたしますので、皆様のご出席をお待ちしております。

- | | |
|--------|-------------------------------|
| 1. 開催日 | 令和6年6月6日（木） |
| 2. 会場 | 京王プラザホテル札幌（札幌市中央区北5条西7丁目2番1号） |

令和6年度 電気安全講習会のお知らせ

開催地		開催日時（予定）	
青森県	八戸市	7月12日（金）13:30～16:00	電気安全東北委員会では、「電気使用安全月間」にあわせて電気災害や自家用波及事故の未然防止を図ること目的に開催することとしております。
岩手県	北上市	7月17日（水）13:30～16:00	
秋田県	大館市	7月11日（木）13:30～16:00	
宮城県	大崎市	7月18日（木）13:30～16:00	
山形県	山形市	7月8日（月）13:30～16:00	
福島県	福島市	7月9日（火）13:30～16:00	
新潟県	長岡市	7月5日（金）13:30～16:00	詳細は後日、当支部ホームページに掲載予定です。

令和6年度 一般講習会の予定について

令和6年度一般講習実施計画（予定）についてお知らせします。

一部の講習会は、令和5年度同様、対面型とオンライン型を選択可能なハイブリッド方式により実施いたします。

なお、講習実施日や内容など詳細については、後日、当支部ホームページ、パンフレットによりお知らせいたします。

※実施日については、変更することがありますので、予めご了承ください。

※高圧ケーブル工事技術講習については、予定が決まり次第お知らせいたします。

講習名	開催回数	開催予定月	開催場所	開催方法	定員	
高圧・特別高圧電気取扱特別教育講習	4回	2回	10月	富谷市	対面型	
低圧電気取扱特別教育講習		7月	仙台市		24名	
		9月	新潟市		24名	
		1月	仙台市		24名	
		2月	仙台市		24名	
第三種電気主任技術者試験基礎講習	1回	6月	仙台市	対面型	40名	
第三種電気主任技術者試験受験準備講習	1回	12月	仙台市	対面型	40名	
第一種電気工事士試験準備講習(筆記)	1回	8月	仙台市	対面型	30名	
第一種電気工事士試験準備講習(技能)	2回	10月, 11月	仙台市	対面型	各16名	
第二種電気工事士試験準備講習(技能)	1回	11月	多賀城市	対面型	20名	
系統連系規程講習	1回	11月	仙台市	ハイブリッド型	40名	
電気設備技術基準・解釈講習	1回	10月	仙台市	ハイブリッド型	40名	
高圧受電設備規程講習	1回	12月	仙台市	ハイブリッド型	40名	
電気関係法規セミナー	1回	1月	仙台市	ハイブリッド型	40名	
内線規程講習	1回	3月	仙台市	ハイブリッド型	40名	

令和6年度 第一種電気工事士定期講習について

(一社)日本電気協会東北支部として、令和6年度の第一種電気工事士定期講習を25回開催いたします。

第一種電気工事士免状を保有している方は、電気工事士法第4条の3項に基づき、5年以内毎に講習の受講を義務づけられておりますので、お早めに受講いただくようお願いいたします。

上期			下期（参考）	
開催日	開催地	会場	開催月	開催地
4月11日(木)	青森市	リンクステーションホール青森	10月	仙台市
4月23日(火)	郡山市	郡山ユラックス熱海	10月	酒田市
5月10日(金)	新潟市	新潟ユニゾンプラザ	10月	郡山市
5月16日(木)	奥州市	奥州市文化会館	11月	秋田市
5月21日(火)	山形市	山形テルサ	11月	福島市
5月31日(金)	新潟市	新潟ユニゾンプラザ	12月	新潟市
6月 7日(金)	いわき市	いわき新舞子ハイツ	1月	仙台市
6月25日(火)	仙台市	東京エレクトロンホール宮城	1月	仙台市
7月 8日(月)	新潟市	新潟ユニゾンプラザ	3月	盛岡市
7月26日(金)	秋田市	フォーラムアキタ		
7月30日(火)	仙台市	東京エレクトロンホール宮城		
8月 8日(木)	新潟市	新潟ユニゾンプラザ		
8月20日(火)	盛岡市	いわて県民情報交流センター		
8月23日(金)	仙台市	東京エレクトロンホール宮城		
9月10日(火)	郡山市	郡山ユラックス熱海		
9月19日(木)	青森市	リンクステーションホール青森		

(令和6年1月末現在)

※現在は上期分のみ会場や日時が確定しております。下期については、準備が整い次第、当支部のホームページなどでお知らせいたします。

2023年版

令和5年3月最終改正条文を反映！

電気設備の技術基準と その解釈

A5判 556頁
定価1,210円(税込)

「電気設備に関する技術基準を定める省令」及び「電気設備の技術基準の解釈」の全条文をコンパクトに収録した法令集の最新改正版。本書の特長は、解釈条文で引用されている日本電気技術規格委員会規格（JESC規格）を条文に織り込み、規定を読みやすい構成となっています。

2023年版では、自家用電気工作物へのサイバーセキュリティの拡大（2022年6月）や蓄電所（2022年11月）及び小規模事業用電気工作物（2022年12月、2023年3月）に関する事項が改正されています。

一橋成一

○「電気設備に関する技術基準を定める省令」全文

○「電気設備の技術基準の解釈」全文（引用箇所にJESC規格を明記）

○付録

・「日本電気技術規格委員会規格（JESC規格）」（再掲）

・発電用太陽電池設備に関する技術基準を定める省令

・発電用太陽電池設備に関する技術基準の解釈

・自家用電気工作物に係るサイバーセキュリティの確保に関するガイドライン



電気技術者のための

電気関係法規 2023年版

A5判 584頁 定価3,300円(税込)

令和4年度に改正（施行）された法令等の改正内容を反映！



【本書の特徴】

- ◆ 電気事業法
- ◆ 建築基準法
- ◆ 労働安全衛生法
- ◆ 消防法
- ◆ 省エネ法（エネルギーの使用の合理化及び非化石エネルギーへの転換等に関する法律）



電気技術者
必携！

の各法律、政令、省令および告示のうち
電気設備の保守・管理に從事する方々に関係ある
条項を抜粋してまとめた法令集です。
実務参考書として、また電気設備の保守管理に
関する法規の教育テキストとしても最適です。

5年ぶりに改定！

自家用電気工作物 保安管理規程

2023年版

JEAC8021-2023 (第4版)

表紙デザインが、内線規程2022年版と同じ
緑のWトーンになりました

JESC 8021-2023

日本電気標準化委員会

自家用電気工作物
保安管理規程

JEAC 8021-2023

日本電気標準化委員会

A5判 定価5,720円(税込)

今回の主な改定点

- ・法令改正による、小規模事業用電気工作物が新たに類型化されたことに伴う改定
- ・「発電用太陽電池に関する技術基準を定める省令」、「発電用太陽電池の技術基準の解釈について」が定められたことによる関連箇所の見直し
- ・「自家用電気工作物に係るサイバーセキュリティの確保に関するガイドライン」に関する内容の追加
- ・高圧電設備の「保護遮断器」の点検項目の追加
- ・洋上風力発電設備に関する点検項目の追加
- ・ほか解説も大幅増補

(第3版372頁 → 第4版424頁)

注文書

日本電気協会 東北支部 行 (TEL 022-222-5577 〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10セントレ東北8F)

FAX 022-222-6006

ご注文書籍名・部数

部

貴社(団体)名・部署

ご送付先住所

〒

ご担当者名

ご連絡先

TEL

E-mailアドレス

連絡欄

本会発行図書のご案内をダイレクトメールやEメールでお送りさせていただく場合がございます。
ご不要な場合は□を付けてください。⇒□

▶代金は、本と同封で請求書・振込用紙を送付いたしますので、到着後お振込みください。

なお、ご注文の内容等により、代金の前払いをお願いする場合がございます。また、ご注文後のキャンセルはお受けできません。

▶送料は、全国一律 一か所 880円(税込)です。※諸般の事情により、商品価格、送料等を改定させていただく場合がございます。

ふくしまならではの新しいスタディツアーアー ～ホープツーリズム～

ホープツーリズムの取組が地域全体に広がっています!!

＜ホープツーリズムとは＞

世界で類を見ない「複合災害（地震・津波・原子力災害）」を経験した唯一の場所である福島県で、複合災害の教訓などから「持続可能な社会・地域づくりを探究・想像する」福島オンリーワンの新しいスタディツアーアー。

令和5年5月に福島県富岡町に開設した「ホープツーリズムサポートセンター」では、ホープツーリズムの主旨である探究型スタディツアーアーを実施している施設や企業との連携を深めてまいりました。

これらの浜通りの施設や企業における受入体制が整い、ホープツーリズムの取り組みが地域全体に広がっています。



東日本大震災・原子力災害伝承館

＜企業の人材育成研修（企業連携プログラム）＞

福島では多様な課題を抱えながらも、持続的に発展可能な企業運営を目指した取り組みが行われております。課題解決に向け尽力する企業や人との対話などを通じて、企業や組織の人材育成につなげます。

（公財）福島県観光物産交流協会ホープツーリズムワンストップ窓口
TEL:024-525-4060 E-mail:hopetourism@tif.ne.jp

HPはこちら▶



『ラッキーマルシェ with ポケモンローカル Acts』開催中！

『ラッキーマルシェ with ポケモンローカル Acts』開催中！

福島県の「道の駅なみえ」で、ふくしま応援ポケモン「ラッキー」のマルシェが開催中！期間中は、福島県のラッキーをはじめ、日本各地の「推しポケモン」と各地域の特産品・ご当地商品がコラボした「ご当地コラボ商品」を販売するほか、特定の土日には、ラッキーと各地の推しポケモンたちが会場にかけつけPRを行いますので、皆様ぜひお越しください！

■日時 令和6年1月13日（土）～令和6年2月25日（日）

■会場 道の駅なみえ（福島県浪江町幾世橋知命寺60）

■参加料 無料

◆問い合わせ先

ラッキーマルシェ with ポケモンローカル Acts 事務局

TEL：024-932-2202（平日 10:00～17:00）



HPはこちら▶



福島県の観光に関する情報は **ふくしまの旅** で検索。

※画像は全てイメージです。

※上記の内容は予告なく変更される場合があります。

（一社）日本電気協会東北支部 会報 第334号 (R6.2.9) 会員無料配布 非売品

編集発行人●青野 浩文 ●電話 /022-222-5577 FAX/022-222-6006

発行所●（一社）日本電気協会東北支部 仙台市青葉区中央二丁目 9-10 セントレ東北 8F